



69期生

1年学年だより

豊中市立第五中学校 2021年1月21日(木) No.21



防災学習講演会



15日(金)に防災学習講演会がありました。東日本大震災の被災者支援団体ミンナソラノシタから防災士の方をお招きし、お話していただきました。「釜石市の奇跡」と「防災クイズ」がありました。少し復習していきましょう!

「釜石市の奇跡」

2011年3月11日午後2時46分、巨大な地震が発生し、やがて東北地方の太平洋沿岸を大きな津波が襲いました。

地震が起きた時、釜石東中学校では、部活動中の生徒たちが「津波が来るぞ。」と大声を張り上げて、校庭を駆け抜け、近くの小学校の小学生たちとともに、指定されていた避難場所に移動しました。そして、さらに高台へ移ることを提案し、小学生の手を引いたり、保育園の園児が乗る台車を押ししたり、高齢者へ声をかけながら避難し、間一髪で津波から逃れました。

釜石市の小中学生は、学校の授業や避難訓練で学んだことを生かし、状況を的確に把握して率先避難することで、自分はもちろん、他の人々も安全に避難させることができたのです。

がくねんしゅうかい 学年集 会がありました!

12日(火)に学年集会がありました。議員さんから2つ、話がありました。1つ目は「目標をもって学校生活を過ごしてほしい」という話がありました。学活のときに、「こんな自分になりたい!」という目標を書きましたよね。書いただけで終わらず、その目標に向かって、今やるべきことを考えて行動してください。

2つ目は「学年レクをするために協力してほしい」という話です。69期生のいいところは仲間思いで、何事にも一生懸命なところ。学年レクをするために、授業や行事に一生懸命取り組み、みんなで協力していきましょう!学年レクをするときも、協力をお願いします!

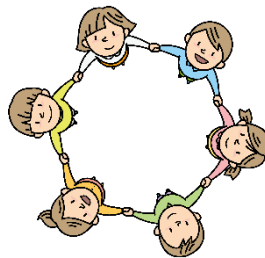
～ 各先生方のお話 ～

竹内先生

今年の干支である「丑」の意味は、「粘り強さ」「誠実さ」です。「粘り強さ」とは、やりきる力です。「誠実さ」とは、自分に打ち勝つ力です。自分に打ち勝つ力をもって目標に取り組み、最後まで諦めず、やりきってほしいと思います。

川中先生

学校生活にはみんなを守るため、過ごしやすいようにするためにルールという大きな箱があります。時には、その箱を破ってってしまう人もいます。その時には**自分の力で帰ってきてほしい**。それでも帰ってこられないときは、周りが声をかけて助けてあげてほしいと思います。



防災クイズ

- 第五中学校のAEDはどこにある? → 体育館
- 地震はどのくらいの頻度で起きている? → 365日
- 家の中で地震が起きたらまず何をしたらいい? → 机の下などに身を隠して揺れがおさまるまで待つ
- エレベーターの中で地震が起きたら? → すべての階のボタンを押す
- スーパーの中で地震が起きたら? → 買い物かごにかぶってうずくまる。(身を守る)

みなさんのお家には、防災バックや、ハザードマップがありますか?災害があったときの避難場所や、避難所までの安全な道のりなど、家族で話しあっていますか?災害が起こってからや、何かあってからでは遅いです。もう一度、お家の人とよく話しあってください。

そして、落ち着いて安全に行動するためには、防災に関する知識をつけることが大切です。自分の知識で、自分の命はもちろん、大切な人の命も守ることができます。防災を当たり前と考えられるように、講演会のことを思い出しなが、これからも学習していきましょう!

